

第3回（2020 年度）「医療経営に関する研究助成」

（指定課題研究）申請書 記入要領

1. 申請書

本協会ホームページから所定の申請書 (<http://www.jmmpa.jp/>に掲載) をダウンロードして必要事項をワード形式または黒のボールペンで記入すること（署名部分は必ず直筆）。申請書はスキャンし、PDF化したファイルを E-mail に添付して事務局（E-mail : mms_grant@jmmpa.jp）まで申請すること。

2. 申請者

- (1) 「氏名」欄には、研究代表者が直筆で署名すること。
- (2) 申請者が「医療経営士」（会員）である場合は、〔 〕内に必ず認定登録番号（14 桁）を記入すること。
- (2) 「所属機関」欄には、主たる所属先を 1 か所記入すること。

3. 連絡責任者

- (1) 研究助成事務局と連絡を取る者の連絡先、郵送先、メールアドレスを記入すること。
- (2) 「氏名」欄には、連絡責任者が直筆で署名すること。
- (3) 代表者との関係を記入し、申請者本人の場合は、「同上」と記入すること。

4. 助成申請金額

- (1) 「D. 助成金使途内訳」の合計金額と一致する申請金額を記入すること。
- (2) 「助成申請金額」と「研究総額」が異なる場合は、併せて研究総額を記入し、その理由を「B. 研究計画・方法及び特色」に明記すること。

5. 研究形態

個人研究の場合は「個人」、共同研究の場合は「共同」を○で囲み、共同研究者の人数を明記すること。

6. 「A. 研究テーマの背景・目的」（1 ページ以内で具体的に記入すること）

- ・ 動機（なぜ本テーマに興味を持ったのか）
- ・ 興味／関心（本テーマにどのような理論的興味や関心があるのか）
- ・ 重要性（本テーマの問題点は何か。また、本テーマはどのような点で重要なのか）
- ・ 何を問題にして、何を明らかにしようとしているのか？

7. 「B. 研究計画・方法及び特色」（1 ページ以内で具体的に記入すること）

- ・ スケジュール、方法等
- ・ 共同研究者がいる場合は、その役割について説明すること。
- ・ 研究テーマに関する既存の研究はどのようになっているのか？

- ・どのような方法で研究するのか？
- ・その方法がなぜ優れているのか？
- ・既存の研究をどのように評価するのか？
- ・既存の研究にはどのような問題点があるか？
- ・その方法で問題が解決できる見通しはあるのか？

8. 「C. 期待・予想される成果・意義、発表計画・発信方法、継続性」（1ページ以内で具体的に記入すること）

- ・研究を通じて何が明らかにできるのか？
- ・研究成果のポイントと意義・独創性についての説明
- ・発表計画、今後の継続性

9. 「D. 助成金使途内訳」

- ・謝金、作業費、旅費交通費等の費目に区分し、主な費目の目的、使途、単価、人数（回数）等について記入すること。
- ・応募要項（PDF）の14.「研究助成金の費目一覧」および15.「助成金からの使用不可」を踏まえて記入すること。
- ・採択後に申請書の助成金使途内訳と異なる支出は不可。
- ・合計金額は助成申請金額と一致すること。

10. 「E. 申請者の自己紹介・経歴」

- ・現在、どのように医療経営に関わっているのか等を記述すること。
- ・これまで自身が関わった代表的な研究の成果（論文、報告書等）があれば記入すること。

11. 「F. 類似テーマでの他機関・団体への助成申請有無」

- ・他機関・他団体への重複申請は必ず記入すること。
- ・類似テーマで他機関・他団体からすでに助成金を受けている研究は申請不可。
- ・他機関・他団体への申請中に本会の助成金交付が決定した場合、他機関・他団体の申請辞退が条件となる（本会への申請中に他機関・他団体から助成金を受理された場合、本会への申請は却下する）。

12. 「G. 共同研究者」

- ・各「氏名欄」には、本研究助成に参加する共同研究者が直筆で署名すること。
- ・共同研究者で医療経営士の者は、必ず（ ）内に認定登録番号（14桁）を記入すること。
- ・共同研究者は、5名以内とする。

以上